

福島第二原子力発電所 1号機使用済燃料プール内で確認された異物の回収について

平成 27 年 3 月 9 日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

平成 27 年 3 月 6 日、福島第二原子力発電所 1 号機使用済燃料プール内において、燃料のチャンネル着脱機*¹の点検を実施中のところ、午前 11 時 25 分、同着脱機中間部に異物（楕円状のカラビナ*²のようなもの）があることを当社として確認しました。

なお、これによる外部への放射能の影響はありません。

（平成 27 年 3 月 6 日お知らせ済み）

平成 27 年 3 月 9 日午前 10 時 20 分頃、使用済燃料プール内より異物を回収し、当該の異物は金属製のカラビナ（大きさ約 10 cm×約 5 cm、太さ約 1 cm）であることを当社として確認しました。

今後、当該のカラビナが混入した原因を調査します。

以 上

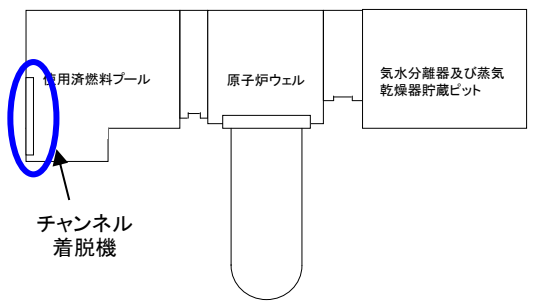
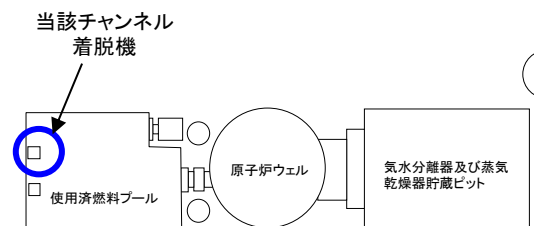
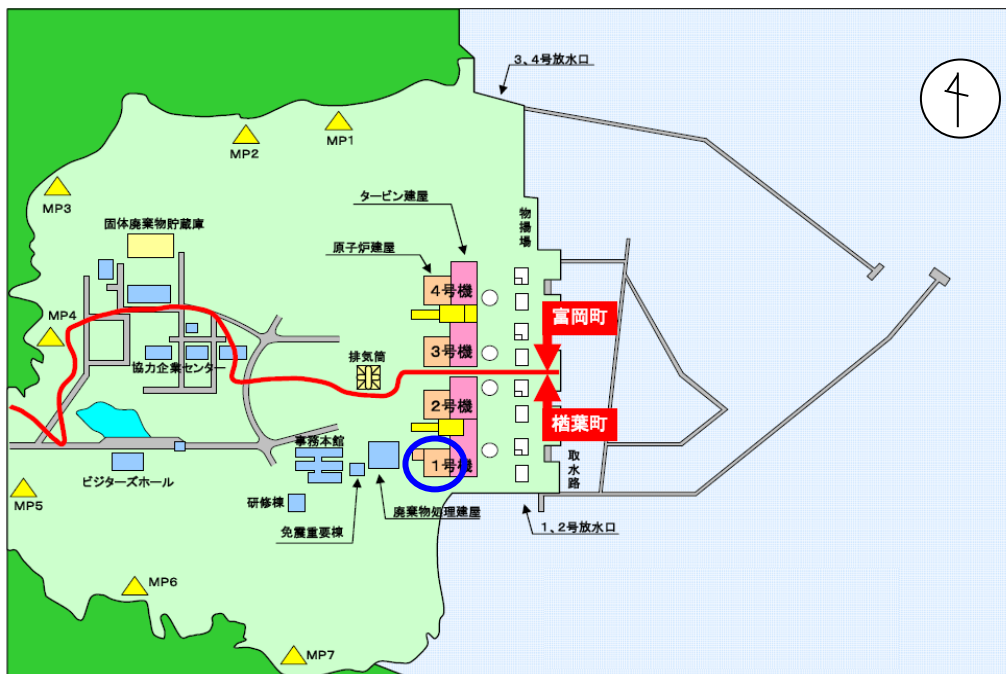
* 1 燃料のチャンネル着脱機

使用済燃料プール内（水中）で燃料にチャンネルボックス（燃料集合体に取り付ける四角い筒状の金属製の覆いのこと）の取り付け・取り外し、および燃料の外観点検を行う装置。

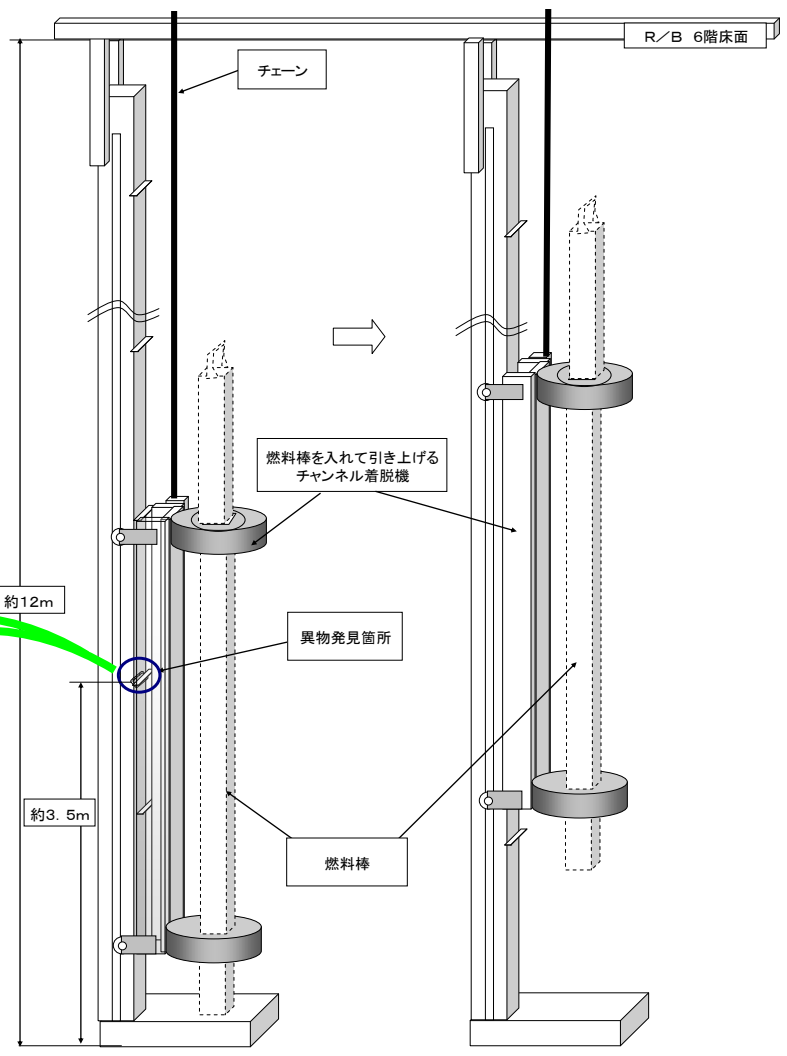
* 2 楕円状のカラビナ

開閉できる部分のついたリング。

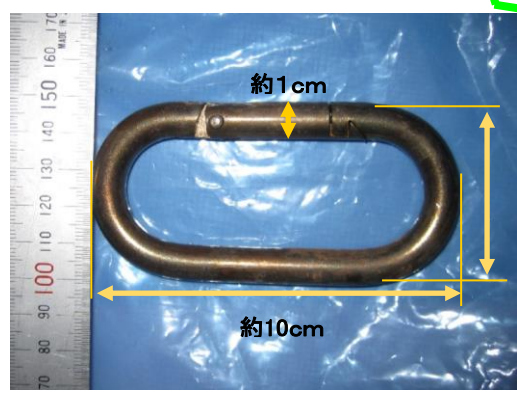
（お問い合わせ先）
福島第二原子力発電所広報部
電話：0240-25-4111（代表）



燃料プール配置図



チャンネル着脱機



回収した金属製のカラビナ

1号機 現場概略図